

文部科学省「リカレント教育エコシステム構築支援事業」に採択
立命館大学「GXプロフェッショナル+Rプログラム」開講
～GX人材を育成、企業の脱炭素経営を支援～

立命館大学（所在地：京都市中京区、学長：仲谷善雄）は、文部科学省が実施する「リカレント教育エコシステム構築支援事業」にこのたび採択され、「GXプロフェッショナル+Rプログラム」を2025年9月22日より開講いたします。本プログラムは、脱炭素社会の実現に向けて、企業・自治体・社会が取り組むべくGX（グリーントランスフォーメーション）※を推進できる実践的人材を育成することを目的とし、基礎から経営レベルまで、幅広い層に対応した教育を提供します。

【実施体制】

日本のリカレント教育を「3すくみ状態」から「三方よし状態」への変革をリードする

Diagram showing the implementation system with logos for Ritsumeikan University, Japan Biochar Consortium, RIMIX, and ACR, and text describing the program's goals and partners.

近年の顕著な地球温暖化は、人為的な温室効果ガス排出を除いては説明できないというのが科学的コンセンサスです。本学は、気候、食料、土地、資源や生物多様性の観点から統合的な施策を展開し、同時に解決するという難題に直面しています。

このような喫緊の課題である脱炭素と競争力強化を同時に実現する「GX」に戦略的に対応できるかどうか、企業の持続的成長や価値を左右する時代になってきました。また、気候変動への対応をコストではなく価値創造の源泉と捉え、持続可能なビジネスへ転換することが求められています。

しかし、多くの企業は「GXへの共通理解不足」「推進人材の欠如」「実務に結びつく知識・経験の不足」といった課題を抱えながら、国際情勢の目まぐるしい変化にも対処しなければなりません。

本学のGX講座は、科学的知見を基盤に脱炭素や資源循環のフロンティアを学び、未来戦略に直結する知を提供します。不確実な時代だからこそ、行動が求められています。

【GXプロ】立命館大学: GXプロフェッショナル+Rプログラム

プログラム概要

- ① 名称: GXプロフェッショナル+Rプログラム
② 目的: GX(特に脱炭素分野/バイオ炭)を推進する「社会実装人材」の育成
③ 対象者層: 企業の多様なニーズを踏まえ、GXによる事業創造に直接携わる事業立案者、GXにより自社の変革を推進する経営者層等3層を想定
④ 育成する人物像: GXに関する総合的な知識と実践的なスキルを習得し、GXを業務や経営に「実装」できる人材

申込方法: 右のQRコードもしくは下記サイトから申し込み(2025年9月公開予定)
「学びのプラットフォームMIRAI」
https://www.ritsumeai.ac.jp/open-univ/

担当連絡先: 立命館大学 社会連携課
Mail:acr02@st.ritsumeai.ac.jp



カリキュラム内容

- ④ カリキュラム特徴: 企業ニーズを踏まえた3層でのプログラム
⑤ 立命館だからこそのGXに資する「社会実装人材の育成」
⑥ アピールポイント: 修了者にはデジタルバッジを発行予定



## 【プログラム】

「GX プロフェッショナル+R プログラム」は、立命館大学の先端研究・教育資源を活用し、企業・自治体・社会人を対象に GX を推進できる人材を育成するリカレント教育プログラムです。研究教育・産学連携・社会実装を一体化した本プログラムは、バランスト・スコアカードによる教育効果の可視化、立命館 MIRAI プラットフォームによる継続学習導線の整備など、他大学にとってもモデルとなり得る仕組みです。

さらに、国内最大級のバイオ炭研究を推進する「日本バイオ炭コンソーシアム」（120 を超える組織が加盟）との連携によるネットワーク、立命館大学アカデミックセンター（通称、「ARC」）による継続的リカレント教育基盤、立命館起業・事業化推進室（通称、「RIMIX」）との連携によるアントレプレナー育成と社会実装の支援を組み合わせ、受講体制・連携ネットワークを強化しています。

## 【構成】

「GX プロフェッショナル+R プログラム」は、目的・職位に応じて 3 つの層から構成されます。

### ①GX エssenシャル（オンデマンド）

気候変動やカーボンニュートラルに関する基礎知識を幅広く学び、あらゆる部署で GX を推進できる素養を養成。

### ②GX-BCR（対面）

自社技術やビジネスをもとに、バイオ炭による炭素除去（Biochar Carbon Removal）を活用し、直接的・間接的に GX に貢献する新規事業やサービスを創出。

### ③GX 経営（対面）

経営層・管理職を対象に、脱炭素経営を推進する戦略と実践力を体系的に修得。

各講座では、修了要件を満たした受講者にデジタルバッジや ARC 修了証を発行し、企業・組織における評価・人材活用に直結させます。

※ グリーントランスフォーメーション（GX）とは、温室効果ガスの排出量削減を経済成長の阻害要因ではなく成長の機会ととらえ、排出削減と経済成長の両立の実現を目指していくもの。

## ▼参考

GX プロフェッショナル+R プログラム

<https://www.ritsumei.ac.jp/open-univ/gx-pro/>

学びのプラットフォーム MIRAI

<https://www.ritsumei.ac.jp/open-univ/>

大学リカレント教育プログラム集

[https://www.mext.go.jp/content/20250624-mxt\\_syogai03-000040006\\_2.pdf](https://www.mext.go.jp/content/20250624-mxt_syogai03-000040006_2.pdf)

以上

本リリースの配付先： 京都大学記者クラブ、草津市政記者クラブ、大阪科学・大学記者クラブ、文部科学記者会

## ●プログラム・講座についてのお問い合わせ先

学校法人立命館 社会連携課 担当：渡邊

TEL: 075-813-8288 Email: m-wata@st.ritsumei.ac.jp

## ●取材についてのお問い合わせ先

立命館大学 広報課 担当：覚（かく）

TEL: 075-813-8300 Email: r-koho@st.ritsumei.ac.jp